



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月7日

上場会社名 株式会社JCU 上場取引所 東
 コード番号 4975 URL <https://www.jcu-i.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 木村 昌志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営戦略室長 (氏名) 井上 洋二 (TEL) 03-6895-7004
 四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	13,117	12.6	4,680	7.6	4,720	6.6	3,326	8.1
2022年3月期第2四半期	11,654	20.5	4,350	49.1	4,430	50.0	3,078	53.0

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 5,782百万円(33.8%) 2022年3月期第2四半期 4,321百万円(209.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	128.26	—
2022年3月期第2四半期	117.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	44,232	38,191	86.3
2022年3月期	40,892	33,166	81.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 38,191百万円 2022年3月期 33,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	27.00	—	30.00	57.00
2023年3月期	—	33.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	9.3	9,100	1.2	9,100	△1.4	6,300	△1.1	242.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	27,547,477株	2022年3月期	27,541,754株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,608,474株	2022年3月期	1,608,474株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	25,934,718株	2022年3月期2Q	26,240,926株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間における国内経済は、行動制限の緩和を受けて個人消費は持ち直しました。製造業においては、原材料コストの増加が景況感の下押しに作用しましたが、部品供給制約の緩和を背景に輸出・生産ともに増加しました。企業の設備投資は先送りしていた投資を再開するなど、緩やかな回復基調が継続しております。

海外では中国において、一部の地域で厳しい活動制限が実施されたことで、個人消費は低迷し、製造業の生産は減少しました。欧米諸国においては、新型コロナウイルス感染症による行動制限は緩和されましたが、ロシアによるウクライナ侵攻の影響を受けて、エネルギー価格や資源価格の高騰、サプライチェーンの混乱が生じており、引き続き注視が必要な状況であります。

当社グループを取り巻く事業環境は、スマートフォンやパソコンなどの出荷台数は減少しましたが、5Gの商用化・IoT・テレワークをキーワードに、技術革新及びデータ通信量の増加が進み、5G関連部品、データセンター等のインフラ、高機能電子デバイス向けに、主に半導体パッケージ基板の需要は増加しました。自動車産業は主に中国において、新型コロナウイルスの感染拡大に伴うロックダウンの影響を受け、部品供給の不足及びサプライチェーンの混乱が生じており、自動車の生産・販売台数は減少しました。

その結果、当社グループの経営成績は次のとおりとなりました。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30 日)	前年比増減
売上高	11,654百万円	13,117百万円	12.6%増
営業利益	4,350百万円	4,680百万円	7.6%増
経常利益	4,430百万円	4,720百万円	6.6%増
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,078百万円	3,326百万円	8.1%増

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

電子分野

中国 スマートフォンの出荷台数は減少したものの、IoTおよびテレワークをキーワードにその他の高機能電子デバイス向けプリント基板の需要が増加したことで、薬品需要は横ばいに推移しました。

台湾 サーバー、高機能電子デバイス向け半導体パッケージ基板の需要が増加し、薬品需要は増加しました。

韓国 半導体市場の需要が鈍化し、一部の半導体パッケージ基板メーカーにおいて在庫圧縮の動きがあり、薬品需要は減少しました。

装飾分野

日本 半導体不足が一時的に緩和されましたが、サプライチェーンの混乱の影響から薬品需要は減少しました。

中国 新型コロナウイルスの感染拡大に伴うロックダウンの影響、部品供給の不足及びサプライチェーンの混乱により自動車の生産・販売台数が減少し、薬品需要は減少しました。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30 日)	前年比増減
売上高	11,068百万円	12,122百万円	9.5%増
セグメント利益	4,820百万円	5,008百万円	3.9%増

(装置事業)

新型コロナウイルス感染症の影響による先送り案件の再開、及び電子分野めっき装置の新規投資需要の増加により、売上高、受注高、受注残高は大幅に増加しました。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30 日)	前年比増減
売上高	585百万円	995百万円	69.9%増
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△25百万円	177百万円	—
受注高	1,443百万円	1,844百万円	27.8%増
受注残高	1,026百万円	2,942百万円	186.6%増

(その他事業)

その他事業におきましては、売上高は0百万円（前年同期比28.4%減）となり、セグメント損失は8百万円（前年同期はセグメント損失7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第 2 四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,339百万円増加し、44,232百万円となりました。

流動資産は、主に棚卸資産の減少の一方、現金及び預金の増加、売掛金の増加により3,614百万円増加し、36,121百万円となりました。

固定資産は、主に有形固定資産が増加したものの、投資有価証券の減少、繰延税金資産の減少により274百万円減少し、8,110百万円となりました。

(負債)

当第 2 四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,685百万円減少し、6,040百万円となりました。

流動負債は、主に支払手形及び買掛金の減少、法人税支払いによる未払法人税等の減少により1,529百万円減少し、5,182百万円となりました。

固定負債は、主に長期借入金の減少により155百万円減少し、858百万円となりました。

(純資産)

当第 2 四半期連結会計期間末の純資産合計は、配当金支払いによる利益剰余金の減少の一方、為替換算調整勘定の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ5,025百万円増加し、38,191百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、装飾分野の自動車部品向け薬品は、短期的には半導体不足、部材不足などによる影響があるものの、長期的には微増基調で推移するものと予想されます。電子分野向け薬品は、5Gの普及、及び更なる技術革新に伴い、半導体パッケージ基板を中心に需要が拡大することが予想されます。このような状況を踏まえ、当社は長期的に目指すべき姿を「持続可能な成長を続けるグローバル企業」とし、事業をESG、SDGsに結び付けて経営する企業、どの国でも生き残ることができる企業を目指します。これを実現するために、中期経営計画（2022年3月期～2024年3月期）「Next 50 Innovation 2nd」を策定し、「コア事業の強化」、「ESG視点での経営基盤の構築」を基本方針に、取り組みを推進してまいります。2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月11日に公表した第2四半期連結累計期間、及び通期連結業績予想の数値から修正等はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2022年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,519,073	23,020,220
受取手形	2,131,152	2,084,074
売掛金	6,104,224	7,201,282
契約資産	265,932	113,369
商品及び製品	2,546,395	2,083,810
仕掛品	50,518	52,543
原材料及び貯蔵品	1,035,295	898,878
その他	1,014,726	846,931
貸倒引当金	△160,303	△179,232
流動資産合計	32,507,015	36,121,879
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,398,156	3,616,374
機械装置及び運搬具（純額）	993,340	1,044,054
工具、器具及び備品（純額）	405,379	447,944
土地	522,824	522,824
リース資産（純額）	48,217	43,834
建設仮勘定	91,463	176,184
有形固定資産合計	5,459,382	5,851,216
無形固定資産		
その他	55,162	49,131
無形固定資産合計	55,162	49,131
投資その他の資産		
投資有価証券	1,672,695	1,362,864
繰延税金資産	788,461	409,830
その他	409,774	437,469
投資その他の資産合計	2,870,931	2,210,163
固定資産合計	8,385,476	8,110,511
資産合計	40,892,491	44,232,390

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,817,220	840,589
電子記録債務	919,638	879,250
短期借入金	369,222	502,279
1年内返済予定の長期借入金	335,926	299,665
リース債務	12,673	12,775
未払法人税等	1,461,117	951,998
賞与引当金	387,231	403,152
その他	1,409,166	1,293,144
流動負債合計	6,712,196	5,182,854
固定負債		
長期借入金	540,698	396,025
リース債務	63,042	56,847
退職給付に係る負債	80,138	96,429
繰延税金負債	27,649	15,605
資産除去債務	252,345	258,482
その他	50,046	34,722
固定負債合計	1,013,921	858,112
負債合計	7,726,117	6,040,966
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,245,044	1,255,334
資本剰余金	1,186,499	1,196,783
利益剰余金	33,303,033	35,851,300
自己株式	△4,567,395	△4,567,395
株主資本合計	31,167,182	33,736,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	122,075	67,189
為替換算調整勘定	1,877,115	4,388,210
その他の包括利益累計額合計	1,999,191	4,455,399
純資産合計	33,166,373	38,191,423
負債純資産合計	40,892,491	44,232,390

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2021年 4 月 1 日 至 2021年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 4 月 1 日 至 2022年 9 月 30 日)
売上高	11,654,381	13,117,946
売上原価	4,065,258	4,924,681
売上総利益	7,589,122	8,193,264
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,104,730	1,163,294
賞与	320,765	372,583
退職給付費用	64,482	63,622
減価償却費	182,745	205,187
その他	1,565,814	1,708,178
販売費及び一般管理費合計	3,238,538	3,512,866
営業利益	4,350,584	4,680,398
営業外収益		
受取利息	28,611	30,279
受取配当金	16,694	22,488
為替差益	41,199	362,316
貸倒引当金戻入額	412	1,028
その他	61,594	11,382
営業外収益合計	148,512	427,495
営業外費用		
支払利息	4,129	3,942
持分法による投資損失	49,854	376,084
その他	14,958	7,311
営業外費用合計	68,943	387,338
経常利益	4,430,153	4,720,555
特別利益		
持分変動利益	-	77,019
固定資産売却益	773	3,905
投資有価証券売却益	385	-
事業譲渡益	-	60,000
特別利益合計	1,158	140,925
特別損失		
固定資産売却損	35	0
固定資産除却損	964	1,078
子会社清算損	1,776	-
特別損失合計	2,775	1,078
税金等調整前四半期純利益	4,428,536	4,860,401
法人税、住民税及び事業税	1,037,165	1,123,206
法人税等調整額	313,297	410,929
法人税等合計	1,350,463	1,534,136
四半期純利益	3,078,072	3,326,265
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,078,072	3,326,265

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	3,078,072	3,326,265
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,183	△54,886
為替換算調整勘定	1,201,226	2,457,441
持分法適用会社に対する持分相当額	35,461	53,653
その他の包括利益合計	1,243,871	2,456,208
四半期包括利益	4,321,943	5,782,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,321,943	5,782,473

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,428,536	4,860,401
減価償却費	293,873	319,786
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△412	△1,028
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,424	11,200
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,939	8,496
受取利息及び受取配当金	△45,305	△52,767
支払利息	4,129	3,942
為替差損益 (△は益)	24,178	63,582
持分法による投資損益 (△は益)	49,854	376,084
持分変動損益 (△は益)	-	△77,019
固定資産売却損益 (△は益)	△737	△3,905
固定資産除却損	964	1,078
投資有価証券売却損益 (△は益)	△385	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△573,873	-
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	-	△64,615
前受金の増減額 (△は減少)	△27,503	-
契約負債の増減額 (△は減少)	-	129,931
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△920,628	1,046,914
仕入債務の増減額 (△は減少)	△525,309	△1,387,549
前渡金の増減額 (△は増加)	△216,286	△1,148
その他	△959,530	△329,681
小計	1,526,079	4,903,702
利息及び配当金の受取額	59,890	68,665
利息の支払額	△4,165	△4,459
法人税等の支払額	△1,678,294	△1,699,038
法人税等の還付額	11	6,482
営業活動によるキャッシュ・フロー	△96,479	3,275,352
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	1,670,761	399,895
有形固定資産の取得による支出	△144,831	△237,811
有形固定資産の売却による収入	8,830	3,905
無形固定資産の取得による支出	△20,413	△10,460
投資有価証券の取得による支出	△777	△784
投資有価証券の売却による収入	29,255	-
その他	△9,656	△368
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,533,167	154,376

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	72,552	125,742
長期借入れによる収入	304,448	-
長期借入金の返済による支出	△232,830	△180,934
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,059	△6,267
自己株式の取得による支出	△430,554	-
配当金の支払額	△655,879	△778,165
財務活動によるキャッシュ・フロー	△948,323	△839,623
現金及び現金同等物に係る換算差額	478,656	1,106,566
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	967,020	3,696,671
現金及び現金同等物の期首残高	12,685,175	16,845,073
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,652,196	20,541,745

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,068,146	585,963	11,654,110	271	11,654,381	—	11,654,381
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,068,146	585,963	11,654,110	271	11,654,381	—	11,654,381
セグメント利益又は セグメント損失(△)	4,820,438	△25,399	4,795,038	△7,416	4,787,622	△437,038	4,350,584

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ワイン製造用ブドウ・苗木の育成・販売等であります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△437,038
合計	△437,038

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,122,005	995,746	13,117,752	194	13,117,946	—	13,117,946
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	12,122,005	995,746	13,117,752	194	13,117,946	—	13,117,946
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,008,641	177,446	5,186,087	△8,557	5,177,530	△497,131	4,680,398

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ワイン製造用ブドウ・苗木の育成・販売等であります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△497,131
合計	△497,131

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)